

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時に職員だけで、ご利用者18名を安全に避難される事が困難である。	ご利用者18名を安全に避難させることができ、不安のない安心した生活が送れる様にする。	年三回の避難訓練を継続して行い、練度を上げ、又、隣接する同法人施設等との災害時の協力体制を強化し、ご利用者が安全に避難できる様にする。	12ヶ月
2	34	今後も感染症対策をしっかり行い、インフルエンザ・コロナ等の感染者が発生しない様にし、安全で安心した生活が出来る様にする必要がある。	感染者や濃厚接触者の発生を防止する。	基本的な感染対策しっかり行うと共に、感染症研修を通して、感染者の発生を防止し、感染者が発生した際は、迅速・的確に対応でき、感染の拡大を防止する。	6ヶ月
3	48.5	インフルエンザ・コロナの蔓延により、外出の機会が少なく、利用者の楽しみの減少や地域との交流が行えていない。	外出の機会を増加させ、楽しみがある充実した生活が送れる様にする。	感染症状況を見て外出し、自然や地域の人々とふれあい、地域資源を利用し、楽しく豊かな生活が送れる様にする。また、外出する際は、感染症対策が疎かにならない様、注意する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。